

## 令和3年度2学期終業式 式辞

皆さんおはようございます。

令和3年、2021年もいよいよ幕を閉じようとしています。皆さんにとって、この一年間はどのような一年でしたか。

私にとってのこの一年は、縁があって日根野高校にお世話になり、生徒の皆さんや先生方と一緒に過ごすことのできた、充実した一年となりました。

この4月には、1年生の皆さんの前で、入学式の式辞をさせていただきました。話の内容を覚えていますか。

どこでもドアの話と一緒に、新たなスタートを切る皆さんに、「目標を持ちましょう」と伝えました。ちなみに、2・3年の皆さんの始業式にも、「目標について」伝えましたが、覚えていますか。

さて、この一年間を振り返ってみましょう。何か目標を持って努力をし、何かをなすことはできたでしょうか。

「何にもないわ」と堂々と話している人。反省をしてください。

もちろん、思い通りの結果が出なかった人は、多くいることでしょう。それは仕方ありません。しかし、努力をしなかった人は、とてももったいない一年を過ごしたことになります。

皆さんの時代は、人生の中でも、最も成長をする年代になります。その貴重な一年間を、意味もなく、無駄にした人がいれば、それは大バカ者です。

皆さんが持っている才能、可能性は皆さんが思っているより、ずっと大きく豊かにあります。

その才能を花開かせるのか、つぼみのままで朽ち果てさせるのかは、皆さんの努力次第です。努力をなさず、才能が花開くことは決してありません。

もう一度繰り返します。努力をせずに才能が開くことは絶対にありません。

みなさんにとっての一年間は大人のそれの、何倍にも相当します。皆さんの過ごす日々は、その後の70年にも及ぶ人生を、大きく左右する、大切なものであることを、ぜひ自覚してください。

この年の最後に、今年一年を振り返り、次に幕を開ける一年に向けて、思いを新たにしましょう。

年明けの始業式には、「今年の目標は考えてきましたか？」とみなさんに質問をしようと思っています。目標に向かって一歩ずつ、地道に努力を積み重ねることができる人。そんな人になってほしいと願っています。

最後に、年が明けてからの一般入試に向けて、ラストスパートに入っている、数十名の3年生の皆さんに伝えたいと思います。

ゴールはあと少しです。皆さんの努力は皆さんの人生を決して裏切ることはありません。自分を信じて、最後まで走り抜けてください。心から応援をしています。

それでは皆さん、良いお年をお迎えください。